

衣服の行き先を変えていく

Changing the destination of clothes

佐藤信治¹, ○櫻井彩音²Shinji Sato¹, * Ayane Sakurai²

As the saying goes, "Clothing is a mirror of the times," and the role of clothing has been changing with the times, and is now undergoing a major transformation. In primitive times, the role of clothing was simply to "protect oneself. The mere appearance of a single piece of cloth had no meaning. On the other hand, as civilization emerged and occupations and hierarchies emerged among people, clothing came to play the role of "symbolizing status". Clothing in this period was merely a tool to visually communicate one's status.

In recent years, as society has modernized and the ideas of freedom and equality have spread, the relationship between clothing and people has changed dramatically. This has allowed people to freely choose their clothing, giving rise to the term "fashion". The fashions changed rapidly, and people began to prefer "fast fashion," which was cheaper and quicker to adopt. When inexpensive, mass-produced clothes are out of fashion, they are discarded in large quantities, even though they can still be worn. In Japan alone, more than one billion pieces of new clothing are thrown away each year. Not only that, but the production and disposal processes have a significant impact on the environment.

This project aims to find new value in clothing by reusing the large amount of discarded clothing, and at the same time, to propose a proposal for upcycling to stop environmental destruction in the areas where the clothing is discarded.

1. はじめに

「服は時代を写す鏡」と言われるように、衣服の役割は時代と共に変化を続け、今まさに大きな変化を迎えている。原始の時代における服の役割は、「身を守る」というだけのものだった。一枚の布を身に纏うだけのその姿に何らの意味も存在していなかったのだ。その一方で、文明が興り人々の間に職業や階層が生まれると、衣服は「身分を象徴する」役割を担っていくようになった。この時代の衣服は自分の身分を視覚的に伝達する道具に過ぎなかったのだ。^[1]



Figure1. Fashion as a symbol of status ^[2]

近年、社会の近代化が進み自由と平等の観念が広がっていくにつれ、衣服と人間の関係性が大きく変化していった。これにより自由に衣服を選べるようになり「流行」という言葉が生まれた。流行は目まぐるしく変化し、人々は、より安価で素早く流行を取り入れることのできる「ファストファッション」を好むようになった。安価で大量生産される衣服は、流行が終わるとまだ着られるにもかかわらず大量に廃棄されて

いる。日本だけでも年間約10億着以上もの新品の衣服が捨てられている。それだけでなく生産過程や廃棄過程で環境に大きな影響を与えている。

本計画では、大量に捨てられる衣服を再利用することで衣服に新しい価値を見出すと共に、捨てられた地域の環境破壊を食い止めアップサイクルを図る提案を目指す。

2. 計画背景

2.1 衣服の価値

衣服は人が着ることで、初めて価値が生まれる。今、着られずに山積みとなった大量の衣服はただの布にすぎない。建築もまた同じであると考え、人に使われることで価値が生まれる。

これらの衣服を活用し、建築を融合させることで新たなアップサイクルを図る提案をする。

2.2 衣服ロスの現状

衣服ロスは、新品であったり、まだ使えたりするのにも関わらず捨てられてしまう洋服のことを指す。世界では毎秒トラック一台分もの衣類が焼却あるいは埋め立て処分されているのが現状である

2.3 地球温暖化の影響

服1着あたりの原材料調達から製造までの環境負荷量は、CO2排出量約25.5kg=500mlのペットボトル約255本製造分、水消費量約2,300L=浴槽約11杯分にも及ぶ。^[3]

アパレル業界が排出する二酸化炭素の量は、石油産業に続いて第2位である。世界全体の二酸化炭素排出量のうち、8%以上がファッション業界からの排出。この数字は航空業界と運送業界の合計を越えると言われている。^[4]

アパレル業界は製造から販売、消費、そして廃棄に至るまでのプロセスで大量に二酸化炭素を排出し、地球温暖化に拍車をかけているのだ。

1 : 日大理工・教員・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of science and Technology, Nihon University

2 : 日大理工・学生・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of science and Technology, Nihon University

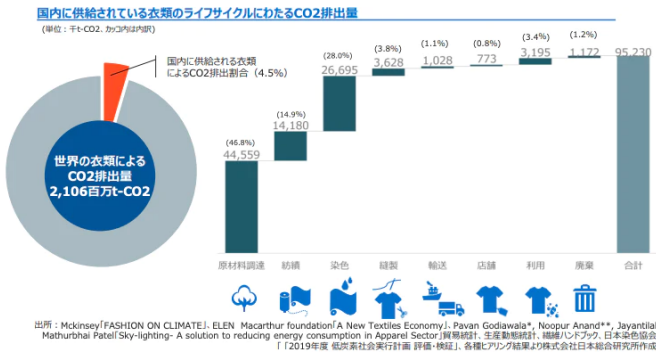


Figure2. Global co2 emissions from clothing [5]

3. 建築敷地

3.1 チリ アタカマ砂漠

アタカマ砂漠は、チリのアンデス山脈と太平洋の間に広がる海岸砂漠。全体の平均標高は約2,000mにも達し、その過酷さからアタカマ砂漠への道は「死への道」と恐れられた。砂漠内にはオアシスがあり、東西交易の拠点としてアンデス山脈と沿岸を結んでいる。世界で最も降水量の少ない地域として知られる。 [6]

3.2 衣類の墓場

世界中で不要になった服が毎年3万9000トン運び込まれている。交易の拠点に近いので、たくさんの服が世界中から集まってきているがその大半はラテンアメリカの国々でも売れず、最終的には捨てられてしまう。砂漠に運び込まれた衣服は、今では一帯を追うほどの山になっているという。 [7]



Figure3. Map of Atacama Desert [8]



Figure 4. Graveyard of Clothing [7]

4. 導入機能

- 1) シェルター
- 2) 農業施設
- 3) 宿泊施設
- 4) 展望台

4.1 シェルター

旅行者や災害に遭ったときのためのシェルターをありあまった衣服を活用して作る。

4.2 農業施設

水を溜める機能がない砂漠に、その機能を作ることで砂漠のオアシス(農業施設)を設ける。

4.3 宿泊施設

シェルターだけでなく、宿泊もできるようにすることで、砂漠への観光がしやすくなり地域活性を図る。

4.4 展望台

この計画敷地は、たくさんの雨が降った時だけ、砂漠一面に色鮮やかな花が咲くとされている地域である。それを観察する為・服の山の現状を見てもらう為の展望台を設けることで、地域活性化と共に人々に環境問題の現状を知ってもらう。 [8]



Figure5. Desert Flower Garden [8]

5. 参考文献

- [1] 「衣服の役割」の重心変化～「外部に自己を視覚的に表現する役割」から「自分自身の生活の価値観を大切に守る役割」へのシフト～
<https://arkhe.tokyo/blog/the-role-of-clothes/>
- [2] 錦絵で見る明治時代のファッション革命
<https://mag.japaaan.com/archives/155370>
- [3] 実は深刻な問題? 「衣服ロス」とは②
<https://www.endoshokai.co.jp/archives/3105/>
- [4] UPCYCLE+STUDIO
<https://www.upcycle-studio.com/blank>
- [5] ファッション業界が地球温暖化に与える影響とは?
https://losszero.jp/blogs/column/news_687
- [6] Wikipedia <https://ja.wikipedia.org/wiki/アタカマ砂漠>
- [7] 着られなくなった服の“末路”とは
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220218/k10013486591000.html>
- [8] チリのアタカマ砂漠が一面お花畑に!
<https://plaza.rakuten.co.jp/brandx7/diary/201511010003/>